

愛媛 S T ニュース

主な内容

- 副会長挨拶
- 第17回日本言語聴覚学会報告
- 第12回四国言語聴覚学会報告



副会長挨拶

社会福祉法人 恩賜財団
済生会今治病院
藤本 早苗



富田会長から林田会長にかわり新体制での愛媛県言語聴覚士会がスタートしました。私も2年の休養の後、久しぶりに理事復帰です。前年度末から新体制に向けた話し合いなどに参加する中、たった2年間のブランクではありましたが、新しい顔ぶれが見受けられることに気が付きました。しかも、そうした新しいメンバーが会議の中で重要な意見をどんどん発言していることに驚きました。また、役員選抜に関して会員からご意見があったと聴きます。長年県士会を引っ張って来られた先生方が次々と定年を迎えられ、実働メンバーから外れていき、県士会運営への不安があったころとは大きく違っていると感じます。活気があり、新しく、斬新な意見がどんどん出てきている感じです。

副会長としての私の役割は、林田会長を支えることと、会長が一人で突っ走っていかないように見張ること、また、県士会員の意見を会長に届けるパイプ役になることだと考えています。前号の林田会長の記事にもありましたが、他士会や協会との活動や連携が増えていく中、古い体制にこだわらず、よいものを取り入れ、活気ある県士会になってほしいと思っています。県士会会員のみなさんも、“他人事”ではなく、自分たちが出来るレベルでの活動への参加をお願いしたいと思います。みんなで新しい県士会を作っていきましょう。

第17回 日本言語聴覚学会

2016年6月10～11日にロームシアター京都・京都市勧業館みやこめっせにて、日本言語聴覚学会に参加してきました。特別講演では、愛媛県松山市出身の松沢哲郎先生が「想像するちから：チンパンジーが教えてくれた人間のこころ・ことば・きずな」という非常に興味深い内容について話してくださいました。アウトグループという発想のもと、「人間とは何か？」を知るために、あえて人間とゲノムが98.8%一致している、チンパンジーの研究をしていました。チンパンジーは今そこにあるものを見るのに対し、人間は、今そこにはないものを考えることができること。思いやる、分かち合う、慈しむ力があることを知りました。スキルアップセミナーでは、様々な分野にて開かれており、臨床現場にて悩んでいることをわかりやすく説明して下さる先生方が多く、大変勉強になりました。私が参加したものは一部でしたが、椎名英貴先生のDysarthriaの見方では、マクロの目、ミクロの目と分けながらディアドコを用いた評価の仕方や、倉知雅子先生のVF画像解析では、実際のVF画像を見ながら、受講者参加型で症例検討していきました。また、愛媛県からの口頭演題の発表もあり、同じ地域として刺激を受けました。私が今回の学会で感銘を受けたのがタブレット端末を使用している発表が増えていること、また企業においても、タブレットを用いたソフトを多く開発していたことです。

いずれ、多くの施設や病院でタブレットを使用する時代がくるのかもしれない。

医療法人同仁会 おおぞら病院 中川 美里



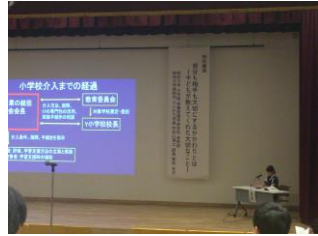
第12回四国言語聴覚学会

平成 28 年 7 月 3 日（日）に徳島大学病院（大塚講堂）にて第 12 回四国言語聴覚学会が開催されました。

特別記念講演は昭和大学大学院保健医療学研究科准教授 昭和大学病院内さいかち学級学校心理士の副島賢和先生による「自分も相手も大切にするかかわりとは一子どもが教えてくれた大切なこと」でした。副島先生はドラマ「赤鼻センセイ」（日本テレビ/09年）のモチーフとなるなど幅広く活躍されており、講演はマイクを使用せず、フロアを動きながらのパワフルで引き込まれる講演であり、時間が足りないほどでした。講演は小児の分野でしたが、成人の患者様と関わる日々の臨床について振り返ることもできました。

次回の開催地は高知県です！四国学会は四国で活躍されている先生方の演題をきくことができ、更に特別講演や専門講座も含め、さまざまな意見や情報交換、交流ができる貴重な場となっています。皆さまふるってご参加ください！！

医療法人千寿会 道後温泉病院
薬師神かなえ



伊予の小京都と呼ばれる大洲から、今年 100 周年を迎えた内子座や和ろうそく、8 月には笹まつりのある内子町に移転して早 5 年になりました。当院は、昭和 47 年に加戸外科病院として開設され、約 44 年となりました。紆余曲折しながら現在の「加戸病院」となり、地元へ根付いた医療を行ってきました。内子町では、地元の方の来院が多く、更に地元へ根付いた医療が必要となっています。

病院の規模として、一般病棟 56 床、療養病棟 36 床、週に一度は大洲・八幡浜の輪番で救急外来も担っています。リハビリのスタッフはPT6 人、OT5 人、ST1 人、訪問リハ4 人、助手 3 人、少ないながらも助け合いながら行っています。また、大洲には関連の老健施設があり、リハビリスタッフとも連絡を取り合い、施設や自宅退院を目指して協力・連携を行っています。



また施設内には、えひめ子育て応援リーダー企業コンテストで県知事賞を受賞した保育園も完備されており、スタッフ一人ひとりが働きやすい環境作りもされています。今後も地域の方に貢献できるよう、真摯に向き合っていきます。

医療法人弘友会 加戸病院
大野 茜

きらり ~この一枚~

松山市六軒家にある、おおぞら病院では、屋上に「そらにわ」という庭園があります。さつきや紫陽花などの花もあれば、金木犀やもみじなどの様々な植物があり、多くの患者さんが使用しています。リハビリで使用するのはもちろんですが、空いている時間に散歩に出かけたり、東屋で一休憩したりと皆さん様々な使い方をしているようです。



昨年度から、そらにわにて、スタッフが中心となって野菜の栽培を実施しています。昨年度はオクラやナスなどを育てていましたが、今年は、たくさんのピーマンとトマトが豊作になっています。中には患者さんが水やりを行ったり、育て方についてアドバイスをしたりと大人気の場所となっています。そらにわにて野菜を見ながらお話をすると、患者さんとたくさんの話題を共有することができ、また他患者さんとも交流ができる憩いの場となっています。

医療法人同仁会 おおぞら病院 中川 美里

お問い合わせフォームで、愛媛県言語聴覚士会へのご意見／ご質問をお寄せいただけるようになりました！



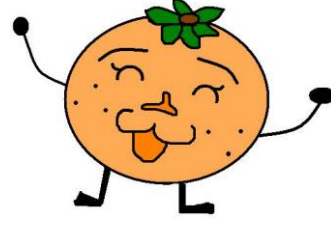
URL : <http://st-ehime.org/>

では、早速、スマートフォン画面で使い方をご紹介します。

<p>STEP 1 ホームページにアクセスして右上メニューをタップ。</p>	<p>STEP 2 「お問い合わせ」をタップ。</p>	<p>STEP 3 内容を入力。(必須)項目は忘れずに！</p>	<p>STEP 4 送信をタップ。</p>	<p>STEP 5 送信完了！あなたのメールBOXをご確認ください。</p>

※後日、担当部署よりお問い合わせの内容にご返答いたします。

愛媛県言語聴覚士会は、お問い合わせフォームで会員の皆さま／地域の皆さまとのつながりを大切にしています。



防災便り

熊本地震や災害派遣について

平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震について JRAT (Japan Rehabilitation Association Team) の災害対策本部が 4 月 15 日に立ち上がり、支援が行われています。災害の長期化が予想されますので、今後ともご支援よろしくをお願いします。

熊本地震への JRAT 現地派遣チームの登録募集が回復期リハ連絡協議会加盟施設で行われ、県内 6 施設、80 名のセラピスト (ST は松山リハビリテーション病院、伊予病院、美須賀病院の 5 名) が登録下さいました。医師を中心としたチームという制約があり、なかなか現地への派遣が叶いませんでしたが、内 PT 3 名が活動本部や避難所において活動下さいました。

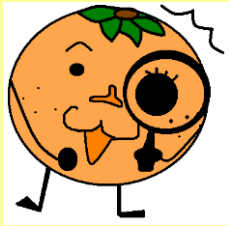
災害への支援情報は、JRAT→ST 協会・ERAT→県士会という流れで届いています。スムーズに届かない事もありますが、出来るだけ情報集約に努め、皆様にお伝えできたらと考えています。

今年度災害関連としては、ERAT 災害研修会、避難訓練、県士会での連絡網訓練等を計画しております。詳細が決まりましたら連絡致しますので、ご参加よろしくをお願いします。

最後になりましたが、大雨や地震など各地で様々な災害にあわれている方々にお見舞い申し上げますとともに 1 日も早い復興をお祈り申し上げます。

愛媛大学医学部 飴矢美里

 **研修会のご案内** 

<p>• 学術集会、特別講演 日程 平成 28 年 12 月 18 日 (日) 会場 愛媛十全医療学院 階段教室 AM 一般演題 PM 特別講演 講演テーマ「Dysarthria 患者への音声訓練の原理」(県立広島大学城本修先生) 現在、一般演題を募集しています。</p> <p>• えひめ福祉用具フェア 日程 平成 28 年 11 月 11 日 (金)・12 日 (土) 会場 愛媛県総合社会福祉会館 (松山市) 内容 福祉用具 (車いす・ベッドほか)・住宅改修及び日常生活用品の展示 各種研修、体験・相談コーナー ほか</p>	
---	---

<p>会費の納入について財務部からのお知らせ</p> <p>今年度の会費納入はお済でしょうか。まだ納入されていない方は下記までお振込みをお願い致します。なお、2年間未納の場合は退会となりますのでご注意ください。</p> <p>振込先：伊予銀行 川内支店 (普通) 1180659 口座名：愛媛県言語聴覚士会 代表者名：林田聡 (はやしだあきら) 年会費：5,000円 ※新入会員は入会金2,000円も合わせてご入金ください。</p>	<p>届出事項について事務局からのお知らせ</p> <p>◆ 引越し・異動等により、届出事項に変更があった場合は、変更届の提出が必要です。</p> <p>◆ 休会、退会にも届出が必要です。</p> <p>◆ ホームページ http://st-ehime.org/ から各種変更手続きの用紙を印刷し、記入の上、事務局まで F A X または郵送をお願いいたします。</p>
--	---

<p>各委員会からのお知らせ</p> <p>◆ 各種委員会のお手伝いスタッフを募集しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 災害リハビリテーション委員 2 えひめ福祉用具フェア 3 お仕事フェスタ 4 訪問リハビリテーション研修会 5 言語聴覚の日のイベント <p>随時募集。ご応募、お問合せは①氏名②所属③連絡先メールアドレスを明記の上、県士会事務局宛 e-mail : matsuriha.hp-rihabu.st@jikyokukai.or.jp</p>	<p>広報部からのお知らせ</p> <p>◆ 「きらり〜この一枚〜」は、ST 対象の方の作品や交流等、素敵な一場面の紹介をさせていただきます。</p> <p>◆ 「勉強してきました！」は、会員の皆様による講習会等の参加記を紹介させていただきます。</p> <p>◆ 愛媛の ST の仲間と、広報誌を通じて情報を共有しませんか。メールでお寄せください。 e-mail : ehime_kouhou_st@yahoo.co.jp</p>
--	--

Conference 平成 28 年度第 2 回理事会

日時：平成 28 年 6 月 16 日 (木) 19 時～21 時
 場所：愛媛十全医療学院会議室
 議長：林田聡 出席者：19 名 書記：広報部

◇報告事項
 会議出席等、県士会ホームページ、学会座長依頼、名義後援依頼、講師派遣依頼
 生涯学習プログラム基礎講座、訪問リハビリテーション実務者研修会、福祉用具フェア実行委員会、等

◇協議事項

1. 賛助会員への県士会員名簿配布→承認。会員名簿に本会員に加え賛助会員も記載する。
2. 第 12 回四国言語聴覚学会懇親会
3. 都道府県士会会長会議の議題内容について
4. ST の日イベント他、啓蒙活動について
5. 生涯学習プログラム専門講座 8/28
6. 県士会学術集会 12/18

◇予定
 理事会 8/18

□■編集後記■□
 暑い毎日が続きますが、皆様体調など崩されていませんか？夏ばて気味の皆様に元気を与えられるような広報誌を作っていけるよう広報部一同がんばっていきたく思います。どうぞよろしくお祈いします。

(広報 I)

愛媛県言語聴覚士会

事務局：松山リハビリテーション病院
 言語療法科内
 住所：松山市高井町 1211 番地
 TEL：089-975-7431
 FAX：089-975-1670

URL：<http://st-ehime.org/>
 広報誌編集：広報・渉外部



